

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	卒業研究 (Graduation Thesis)		
ナンバリングコード	P41703	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	6	配当学年 / 開講期	4年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P170304	クラス名	高研究室
担当教員名	高 文局		
履修上の注意、履修条件	卒業研究着手条件を満たしていること。 卒業研究の中間発表会と卒業研究発表会での発表は必修です。 グループでの取り組みであっても、グループ内で役割分担をし、各自の取り組みを明確にします。		
教科書	別途指示します。		
参考文献及び指定図書	別途指示します。		
関連科目	これまで学習してきた専門教育科目、教養基礎科目の全てが関連科目となります。		

○基本情報	
授業の目的	卒業研究は、大学4年間学んだ専門教育、教養基礎教育の集大成として位置付けられます。その上、大学教育を通して習得した知識を生かし、学生自らが問題を発見し、その解決方法を考え、実際にその効果を確認してみる主体的かつ実践的な研究活動でもあります。本科目では、そのような研究活動を実践していく上で必要とする様々な研究方法について学び、その研究実践の結果として卒業論文を完成させることを主な目的とします。
授業の概要	卒業研究テーマに沿って各自、またはグループで主体的に取り組めます。 授業形式は、取り組みについてのプレゼンテーションとその内容についてのディスカッションが中心です。討論した内容などについての専門知識やまとめなどを通して、研究内容や課題に対するフィードバックができるようにします。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「プレゼンテーション」
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①自分の研究分野について、問題意識と探究心を抱くことができる。		20点	5点
【知識・理解】	②研究を行うために先行研究や必要な知識を理解できる。		20点	5点
【技能・表現・コミュニケーション】	③研究内容や結果などについてわかりやすく発表できる。		20点	5点
【思考・判断・創造】	④研究テーマや研究計画を自分で立案し遂行できる。		20点	5点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
[Sレベル]到達目標を満たしている。 [Aレベル]到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]到達目標を一部満たしている。 ・卒業研究発表会での発表内容および卒業研究論文、日常の研究成果などを総合判断します。 ・討論した内容などについての専門知識やまとめなどを通して、研究内容や課題に対するフィードバックができるようにします。

○その他

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	卒業研究 (Graduation Thesis) 高 文局	授業コード	P170304
学修内容				
1. ガイダンス 1年間で取り組む卒業研究について、計画を含めてガイダンスを行います。				
予習	卒業論文について調べる。			約2時間
復習	卒業研究に関する学科のスケジュールや評価方法などについて理解する。			約2時間
2. 卒業研究テーマの決定 研究ゼミナールでの学習内容や議論などを踏まえ、各自仮の卒業研究テーマを決定し発表します。				
予習	各自仮の卒業研究テーマについて考える。			約2時間
復習	発表したテーマについて再考する。			約2時間
3. 研究計画書の作成と発表 ～その① 卒業研究テーマを中心に、各自研究計画書を作成し発表を行います。				
予習	各自仮の卒業研究テーマを中心に研究計画書を作成する。			約2時間
復習	発表した研究計画書について再考する。			約2時間
4. 研究計画書の作成と発表 ～その② 卒業研究テーマを中心に、各自研究計画書を作成し発表を行います。				
予習	再考した内容を中心に研究計画書を再作成する。			約2時間
復習	発表した研究計画書を綿密に検討する。			約2時間
5. 卒業研究論文の作成 ～その① 研究計画書にもとづき、卒業研究に取り組みます。				
予習	研究計画書に基づいて卒論の作成に取り組む。			約2時間
復習	取り組みについて点検と再考を行う。			約2時間
6. 卒業研究論文の作成 ～その② 研究計画書にもとづき、卒業研究に取り組みます。				
予習	再考した内容を反映させ、次の段階に進む。			約2時間
復習	取り組みについて点検と再考を行う。			約2時間
7. 卒業研究論文の作成 ～その③ 研究計画書にもとづき、卒業研究に取り組みます。				
予習	再考した内容を反映させ、次の段階に進む。			約2時間
復習	取り組みについて点検と再考を行う。			約2時間
8. 中間発表 これまでの研究成果をまとめ、中間発表を行います。				
予習	再考した内容を反映させ、中間発表の準備をする。			約2時間
復習	中間発表における指摘事項などを検討し反映させる。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	卒業研究 (Graduation Thesis) 高 文局	授業コード	P170304
学修内容				
9. 卒業研究論文の作成 ～その④ 研究計画書にもとづき、卒業研究に取り組みます。				
予習	反映した内容を再考し、必要とする情報や資料などを収集する。			約2時間
復習	取り組みについて点検と再考を行う。			約2時間
10. 卒業研究論文の作成 ～その⑤ 研究計画書にもとづき、卒業研究に取り組みます。				
予習	再考した内容を反映させ、次の段階に進む。			約2時間
復習	取り組みについて点検と再考を行う。			約2時間
11. 卒業研究論文の作成 ～その⑥ 研究計画書にもとづき、卒業研究に取り組みます。				
予習	再考した内容を反映させ、次の段階に進む。			約2時間
復習	取り組みについて点検と再考を行う。			約2時間
12. 卒業研究論文の提出 卒業研究の内容を論文にまとめ、提出します。				
予習	再考した内容を反映させ、最終的な修正と調整を行う。			約2時間
復習	卒業研究論文提出			約2時間
13. 卒業研究発表会(口頭試問 ～その①) 卒業研究での取り組みで明らかになったことを、論文とプレゼンテーション資料としてまとめ、口頭試問に臨みます。				
予習	口頭試問に向けた最終的なチェックとプレゼン用意と練習を行う。			約2時間
復習	プレゼン資料			約2時間
14. 卒業研究論文の修正 口頭試問で指摘された問題点について検討を行い、論文の修正を行います。				
予習	口頭試問における指摘事項などを検討し反映させる。			約2時間
復習	反映した内容を再考し、修正を行う。			約2時間
15. 卒業研究最終発表会(口頭試問 ～その②) 修正した内容や新たな取り組みなどを反映した研究結果を、プレゼンテーションします。				
予習	最終発表会に向けた準備を行う。			約2時間
復習	プレゼン資料、修正された卒業研究論文の提出			約2時間
16. 期末試験				
予習				
復習				